

〈ながしん〉地域密着型金融の取組状況について

(令和7年4月～令和8年3月)

地域密着型金融は、当金庫が協同組織金融機関としての使命を果たすべき業務活動の根幹であることから、3か年経営計画において取り組むべき重点課題を明示するとともに、具体的な施策については毎年度事業計画を策定し、PDCA管理のもと推進を図っています。

令和7年度は、「ながしん『未来を拓く変革への挑戦』3か年計画」～信用金庫の真価の発揮と地域の持続的発展を目指して～（令和6年度～令和8年度）」の中心年度として、基本方針に基づく6つの重点課題「事業者のお客さまへの取組み」、「個人のお客さまへの取組み」、「人材（人財）育成」、「組織の改革」、「リスク管理態勢の強化」、「業界総合力の活用」の着実な進展に取組み、「お取引先・地域・ながしん」が一体感のあるコミュニティバンクを目指して、全役職員が一丸となって取り組んでまいりました。

昨年の国内経済は、「緩やかな成長」「賃上げの定着」「金利の正常化」「外部リスクの高まり」が注目される状況でありました。令和7年度の実質GDP成長率の動向や、5%台前後の賃上げが継続している状況を踏まえ、基調的な物価上昇率は緩やかに上向くものと考えられます。また日本銀行は政策金利を引き上げ、令和8年1月に長期金利が2.35%を突破する等、金利環境は著しく変動しました。一方で、外部リスクとして、米国の高関税政策や台湾・中東等の地政学リスクに加え、サイバー攻撃の脅威も無視できない情勢にあります。

こうした中、当金庫ではお客さまの資金繰り支援と、ますます多様化する経営課題の解決に向けて、寄り添いを深める支援や問題解決にかかる提案に積極的に取り組んでまいりました。

地域経済が深刻な苦境にある今、お客さまや地域が抱える課題解決に尽力し、幸せづくりと地域社会全体の成長に貢献することを目指して、より一層取り組んでまいります。

当金庫の「地域密着型金融」への取組状況は、別紙〈ながしん〉地域密着型金融の取組状況（令和7年4月～令和8年3月）のとおりです。

〈ながしん〉地域密着型金融の取組状況（令和7年4月～令和8年3月）

1. 顧客企業等に対するコンサルティング機能の発揮

当金庫は、地域との運命共同体である協同組織金融機関として、創業以来一貫して各々のライフステージにおける取引先に対し、最適なソリューションの提案等、持続可能な地域づくりに努めています。

（1）「諸物価高騰」における相談業務

諸物価高騰の影響を大きく受けたお取引先へのモニタリングを継続しております。お客さまのニーズにお応えするだけでなく、本業が抱えるあらゆる経営課題の解決に向け、対話により悩みを共有しながら、地域連携機関を活用した相談業務に取り組んでいます。

滋賀県活性化協議会を活用した経営改善支援先	3 先
滋賀県信用保証協会専門家派遣申請先	3 1 先

（2）「諸物価高騰」における伴走支援

諸物価高騰の影響を受けたお取引や地元の方々を支援することを最重要課題と捉えて、お客さまのご融資やご返済に関する相談には、迅速かつきめ細やかな対応を行っています。

令和7年度 滋賀県制度資金利用先	3 6 2 先	2, 2 2 1 百万円
うち、経営力強化保証利用先	8 4 先	9 4 4 百万円

（3）担保・保証人に依存しない事業性評価融資の推進

お客さまがご融資などをお申込みされた場合、当金庫ではお客さまの経営状況等を総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性やご融資の手法について検討します。

また、経営者保証を提供いただく場合、適切な保証金額を設定し、ご理解とご納得をいただくため、丁寧かつ具体的にご説明させていただきます。

令和7年度 無保証融資件数	3 9 0 件
---------------	---------

（4）経営改善・事業再生支援への取組み

お取引先の経営改善・事業再生を支援するため、令和3年5月に(株)商工組合中央金庫と「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」を締結。

今後も、お取引先のニーズに応じた最適な提案をするために、様々な外部機関や他の関連機関との連携を図り、最大限の支援に取り組んでまいります。

また、各種公的支援制度を積極的に提案するとともに、各種補助金の申請手続きのお手伝いに取り組んでいます。

中小企業新事業進出促進事業	3 件
ものづくり・商業。サービス・生産性向上補助金	4 件
中小企業省力化投資補助金	2 件
事業承継円滑化補助金	2 件

(5) 事業承継支援への取り組み

お取引先を継続して支援していくために、当金庫のお取引先に対し、事業承継についてのヒアリング調査を年1回実施いたしております。また、滋賀県事業引継ぎセンターと連携し、「事業承継支援個別相談会」を実施。今後も定期的に開催していきます。

また、事業譲渡、合併、資本提携等を考えておられるお取引先に対しては、信金キャピタル(株)だけでなく、令和2年10月に(株)トランビ、令和8年3月に名南 M&A(株)とビジネスマッチング契約を締結し小口案件での相談にも対応できるようにいたしました。今後も、外部機関と連携しながら、仲介業務等お取引先の事業承継のためのあらゆる支援を展開いたします。

事業承継ヒアリング先	83 先
事業承継支援個別相談会	2 回
M & A 成約先	0 先

(6) 「ながしん地域応援ローン (CLO 融資)」の取扱い

中小企業の皆さまへ無担保資金を円滑に支援するため、日本政策金融公庫と連携し、「ながしん地域応援ローン」の取扱いを行っています。

令和7年度は、14件、113百万円のご利用をいただきました。

(7) 日本政策金融公庫との創業分野における連携スキームの構築

平成25年11月、日本政策金融公庫国民生活事業と創業期におけるサポートについて連携契約を締結。平成27年11月には、日本政策金融公庫農林水産事業との間で農業分野における連携を目的に業務委託契約を締結しております。また、平成31年3月には、滋賀県信用保証協会、日本政策金融公庫国民生活事業と「事業承継連携の覚書」を締結して、定期的な連絡会を開催しております。また、創業関連提携商品「近江翔人・W」の取扱いを行い、連携強化を図っております。

令和7年度 新規創業向け日本政策金融公庫との協調融資	3 件	14 百万円
----------------------------	-----	--------

(8) 医療・介護分野に対する支援

滋賀県医師協同組合員向け提携商品「ドクタープラチナム」や「ドクタープラチナム フリー」の取扱いによる医療分野の支援強化に取り組んでいます。

(9) 「ながしん創業助成金制度」による支援

事業者の育成と地域産業の復興を図り、さらには地域社会全体の活性化を促進することを目的に、創業を目指す事業者の方を対象とした創業助成金制度の運用を平成29年7月3日から開始しております。

令和7年度 創業支援融資	53件	604百万円
令和7年度 創業助成金支給対象融資	1件	7百万円

(10) 販路拡大支援への取組み

当金庫では、信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫の「優待カタログ」出品者募集の案内や信用金庫業界のネットワークを活用したビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」の登録推進、近畿地区信用金庫「地元産品販売支援事業」への参画により地元特産品を他信用金庫に紹介するなど、販路拡大を目指す地域のお取引先を支援させていただいております。

(11) 年金相談会の開催

当金庫では、長年にわたり本部に年金専担者を配置し、日々、年金のお手続きや各種年金に係るご相談等に営業店と連携し対応しております。また、定期的に社会保険労務士と年金担当者による年金相談会を実施しております。

全店舗、年2回実施（平成2年より実施）

令和4年度	28回	396人
令和5年度	28回	503人
令和6年度	28回	471人
令和7年度	28回	505人

当金庫で年金をお受取りいただいているお客さまには、お誕生日プレゼント、年金サークル観光旅行の案内、預金利率の優遇等いろいろな特典や割引サービスをご利用いただいております。

(12) 各種相談会の開催

・「弁護士による無料法律相談会」の開催

平成31年4月から、おうみ法律事務所と連携して、弁護士による無料法律相談会を開催しております。お客さまの抱える法律的なお悩みに対し、弁護士により解決に向けたアドバイスをさせていただきます。令和7年度は、無料法律相談会を6回開催させていただきました。

・滋賀県よろず支援拠点共催 出張相談会

事業者の皆さまの多様な経営課題に対応するため、滋賀県よろず支援拠点の専門コーディネーターと連携して経営相談に応じています。毎月第4水曜日、本店にて開催。

令和7年度は14組の相談を承りました。

(13) 金銭信託商品の取扱い

お客さまの様々なニーズにお応えするため、信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫の信託契約代理店として、金銭信託商品の取扱いを平成29年7月3日に開始し、令和7年度は1件受付しております。

商品名	商品の特徴
しんきん相続信託「こころのバトン」	ご自身の将来やご家族の未来のために、必要となる資金をあらかじめ準備できます。
しんきん暦年信託「こころのリボン」	お子さまへ、お孫さまへ、ご家族へ、生前贈与をサポートします。

(14) 「後見支援預金」の取扱い

後見制度による支援を受けるお客さまの財産をお守りするために、平成30年6月1日から取扱いを開始しております。日常的な支払をされるお金とは別に、通常使用されないお金を「後見支援預金」として別管理します。家庭裁判所の関与のもと透明性の高い適切な管理をして、お客さまの財産保護・管理にかかる不測のトラブル等の防止を目的とし、令和8年3月末現在、14件、2億2百万円お預かりしております。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

持続的な地域貢献を念頭に置き、金融にとどまらず情報、ノウハウ、人材等の提供を通じて地方公共団体・経済団体等との連携強化を図りながら、地域活性化に努めています。

(1) 各種諸団体の産業振興・地域活性化策への協力

「長浜市産業振興ビジョン」、「長浜ビジネスサポート協議会」への参画

長浜市は、地域特性を活かした中長期的な産業振興戦略である「長浜市産業振興ビジョン」（第3期：令和4年度～令和8年度）を令和4年3月に策定され、ビジョンの推進にあたって「長浜ビジネスサポート協議会」が長浜商工会議所とエリア内商工会等との連携により行っております。当金庫からも各種研究機関や他の市内金融機関とともにアドバイザーとして参画しています。

(2) 地域活性化に向けた支援

【滋賀県】

令和7年9月9日に「滋賀県中小企業活性化協議会」、令和7年11月5日、「滋賀県再生支援連絡会議」に出席し、中小企業活性化施策の総括・検証および今後の取組みについて、協議させていただきました。

令和3年11月1日に県内3信用金庫が持つ情報やネットワークを活用し、滋賀県と連携して、中小企業の皆さまの事業承継をサポートするため、「滋賀県と県内3金庫の事業承継の促進に関する協定」を締結いたしました。

各信用金庫が、県の専門家を招き、事業承継の相談会をそれぞれ開催し、アンケートを実施して、今後の施策に活かしていきます。

また、滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点の機能を活用し、人材面からも事業承継を支援していきます。

【その他の取組み】～地域活性化への多様なサービスの提供

①「遺言信託・遺産整理業務」の取扱い（媒介）を開始

お客さまの財産を守り、資産に関するお悩みやニーズに対し、専門家からのアドバイスを受けるため、令和3年4月三井住友信託銀行(株)と提携いたしました。お客さまの相続に関する相談やコンサルタント業務の充実を図ります。

②民事信託（家族信託）の取扱い

財産の活用・処分について、将来に不安を感じているお客さまに対し、民事信託（家族信託）の活用について、専門家から総合的な提案をしていただくため、(株)ファミトラと顧客紹介業務を締結いたしました。お客さまの財産の活用、運用等のお悩みに対処していきます。

③LINE 公式アカウント

スマートフォンアプリ「LINE」を利用して、情報発信する「LINE公式アカウント」を開設しました。「LINE」で友だち登録していただくと、当金庫のキャンペーン情報などをお届けします。

令和8年3月末現在、2,349人の方に登録していただいております。

LINE 公式アカウント



④全職員が認知症サポーター養成講座を受講

認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職域で、認知症の方やそのご家族に対してできる範囲で手助けをする人のことで、当金庫は、平成24年9月より3回に分けて全職員が同養成講座を受講し認知症サポーターとなっています。また、当金庫女性職員が認知症キャラバンメイトの資格を有し、毎年4月には新入職員が養成講座を受講しております。

金融機関は、訪問先、窓口等において認知症の方と接する機会も多い業務であり、全職員が養成講座を通して正しい認識を持つことで、よりよい対応ができる環境づくりに努めています。



⑤ベンチ寄贈

当金庫創立１００周年を記念し、長浜市、米原市の各自治会に、滋賀県の間伐材を使用したベンチを寄贈しております。

令和４年度から開始しており、令和８年３月末現在６４７脚（累計）を寄贈いたしました。



【文化、スポーツ事業への協賛】

「第３３回びわ湖長浜ツーデーマーチ」を協賛



令和７年５月１０日～１１日
全国３３都道府県から２日延べ
１，９０４人が参加
当金庫職員が豊公園でのゴール
お迎えのボランティアに参加

「第33回長浜信用金庫理事長杯少年野球大会」を協賛



◀ 第33回 優勝チーム
浅井長浜LV

令和7年6月15日～6月28日

12チーム 約160人が参加

「第31回湖北地区親善ゲートボール大会」を協賛



令和7年6月10日

長浜市・米原市の20チーム

約100人が参加

会場：グリーンパーク山東

「第 43 回湖北珠算暗算競技大会」を協賛



令和 7 年 1 1 月 9 日

長浜市・米原市の小中学生

8 7 名が参加

会場：長浜市民交流センター

「第 24 回長浜信用金庫杯湖北ママさんバレーボール大会」を協賛



令和 7 年 1 1 月 3 0 日

長浜市・米原市の 7 チーム

約 7 0 名が参加

会場：長浜市民体育館